

「就労支援にコミットする交流分析」講座

【主旨】

- (1) 8050問題等で社会問題化しているひきこもりについて、就労支援の心構えとポイントを交流分析(TA)の視点より考察。
- (2) 若者ニートから中年男性のひきこもりへ移り変わる時代にひきこもる状態が長期化、高齢化している現状で交流分析(TA)活用による「丁寧な相談支援」を目指す。
- (3) 交流分析(TA)のストローク理論より「引きこもる孤立」を防ぎ、自尊心・自己有用感の回復で解放への取組を紹介する。
- (4) 支援のサイクルとして、①働いて賃金を得る②人とともに生きる③安定した生活環境ができる事例等で“気づき”と“自発性”で歓喜を促す。



協会はTAを活用した活用講座を通じて、就労支援業務に携わる方が即戦力になる手助けします。

I. 対象

- (1) 交流分析(TA)を活用し、もうすでに就労支援専門員(生活保護・障がい者・若者・シニア・高齢者・ひとり親・出所者等の対象とする支援)としてご活躍の方
- (2) またこれからその業務に携わりたい方、または興味のある方

II. 特長

- (1) 経験豊富な講師が、就労支援専門員になるためのノウハウをマニュアルに基づいて提供します。
- (2) これから赴こうと希望される方へは就労支援専門員について、どんな仕事をするのかの概要と、現実の事例を通して学びを深めます。
- (3) 就労希望者へ適切な就労支援を行うことにより、自立の可能性へ導くので、そのプロセスはまさに交流分析(TA)の実践と言えます。例えば、面接・面談では対話分析・ストローク・人生脚本を活用できることが度々あります。

III. プログラム

- (1) 就労支援の現状と課題
 - ① 就労支援と就職支援の違いについて
 - ② 就労支援A型B型について
 - ③ A型B型移行支援事業所を知る
 - ④ 生活保護受給者に対する委託事業について
- (2) 事例研究(TA深堀り学習)
 - ① 幼少時のストローク交換の大切さについて
 - ② 中高年のひきこもり者との体験より
 - ③ 生活困窮者等の就労支援に必要なもの
- (3) まとめ

IV. 開催日

- ① 大阪開催/エルおおさか 南75号室
令和 2年 2月23日(日) 10:00-17:00
- ② 東京開催/ちよだプラットフォーム(予定)
令和 2年 3月8日(日) 10:00-17:00

V. 参加人数 各会場 30名

※開催人数25名に満たない場合は開催を延期することがあります。

VI. 参加費 8,800円(消費税込み)

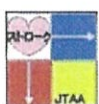
※上記日程のどちらかにご参加ください

※あなた自身、もしくはあなたの身边で就労支援でお困り方の問題がありましたら、お聞かせください。

(講座参加申込書の下段「ご質問・ご意見」にお書きください。)

VII. 講師陣

- ・八木 禎実 准教授 : アナウンサー退職後、精神科のカウンセリング後、福祉事務所で就労支援専門員に赴く。
- ・二井あや子准教授 : 公共機関での就労支援業務を経て、官公庁等のカウンセラーやセミナー講師に就く。
- ・丹あや子インストラクター : 地方自治体等の出先機関で就労支援の個別面談とキャリア講座等に赴く。
- ・白崎久美インストラクター : 地方自治体の委託機関にて発達障がい者のカウンセリング、就職支援業務等に赴く。



『就労支援にコミットする交流分析』講座参加申込書

FAX / 03-5282-1566

<協会本部事務局>

※申込後、協会本部より連絡がなければ受講決定です。当日会場にお越しください。

申込締切日 *大阪会場 / 2月 14日 *東京会場 / 2月 28日

ふりがな		会員番号	
氏名		参加地	東京・大阪 (どちらかに○を)
<input type="checkbox"/> もうすでに就労支援業務に携わっている (どちらかに○を)		Yes・No	
ご住所 〒			
電話		FAX	
携帯電話		メール	
[振込先] ●郵便局からのお振込みの場合 口座番号: 00110-1-155513 口座名: 特定非営利活動法人 日本交流分析協会 ●他の金融機関からのお振込みの場合 ・銀行名: ゆうちょ銀行 店番: 019 店名: ゼロイチキューウ 預金口座: 当座預金 口座番号: 0155513 受取人名: トクテイヒエイリカツドウホウジン ニホンコ ウリュウブンセキカヨウカイ (村氏名)		振替済証(コピー)貼付欄	
ご質問・ご意見			

ご連絡いただきました個人情報は、当該セミナー関係以外の目的で使用することはありません。